

狼よさらば (1974)

DEATH WISH

メディア 映画

ジャンル アクション 犯罪

製作国 アメリカ

色彩 Color

時間 94分

初公開日 1974/11/02

公開情報 COL

【キャッチコピー】

私立警察か 夜の私刑者か 妻の面影、娘の涙を 心に抱いて―― さすらいの狼が 仕掛けた闇の罠！

【解説】

街のチンピラに妻を殺され、娘を廃人にされた平凡な男の復讐を描いた、ブロンソン＝ウィナー・コンビの佳作アクションで、自衛の論理を説く“ヴィジランテ”物の代表作。妻子が襲われるシーンや、次々とチンピラを撃ち殺していくシーンなどの暴力描写もさることながら、徐々に銃の力に魅せられていく主人公の姿を捉えたアリゾナの荒野のシーンなど、作品に厚みを与えている描写も多く、単なる復讐バイオレンスに終わっていないところが良い。主人公が次第に街の英雄と化していく様は、警察組織の無能力ぶりや大衆の曖昧さを痛烈に皮肉っている。作品的にはブロンソンの存在はあまりにも強烈過ぎて、災禍に見舞われた平凡な男という役柄にはミス・キャストの感があるが、アクション映画というワクで見るとは良かったのだろう。それが証拠に、主人公ポール・カージイの戦いは、この作品に端を発した“デス・ウィッシュ”シリーズ、すなわち「ロサンゼルス」「スーパー・マグナム」「バトルガンM-16」「DEATH WISH／キング・オブ・リベンジ」へと続くことに。

【クレジット】

監督	マイケル・ウィナー	Michael Winner	
製作	ハル・ランダース	Hal Landers	
	ボビー・ロバーツ	Bobby Roberts	
製作総指揮	ディノ・デ・ラウレンティス	Dino De Laurentiis	
共同製作	マイケル・ウィナー	Michael Winner	
原作	ブライアン・ガーフィールド	Brian Garfield	
脚本	ウェンデル・メイズ	Wendell Mayes	
撮影	アーサー・J・オーニッツ	Arthur J. Ornitz	
編集	バーナード・グリッブル	Bernard Gribble	
音楽	ハービー・ハンコック	Herbie Hancock	
出演	チャールズ・ブロンソン	Charles Bronson	ポール・カージー
	ホープ・ラング	Hope Lange	ジョアンナ・カージー
	ヴィンセント・ガーディニア	Vincent Gardenia	フランク・オコア
	スティーヴン・キーツ	Steven Keats	ジャック・トビー
	ウィリアム・レッドフィールド	William Redfield	サム・クルッツァー
	キャスリーン・トーラン	Kathleen Tolan	キャロル・トビー
	スチュアート・マーゴリン	Stuart Margolin	エイムス・ジェインチル
	スティーヴン・エリオット	Stephen Elliott	警察署長
	ジャック・ウォレス	Jack Wallace	ハンク

フレッド・J・スコレイ	Fred J. Scollay	地方検事
ジェフ・ゴールドブラム	Jeff Goldblum	
クリストファー・ローガン	Kristopher Logan	
グレゴリー・ロザキス	Gregory Rozakis	
クリストファー・ゲスト	Christopher Guest	
ハンク・ギャレット	Hank Garrett	
ヘレン・マーティン	Helen Martin	
オリンピア・デュカキス	Olympia Dukakis	